

平成 29 年度 6 月補正予算の概要

(単位：千円、%)

区 分		補正前予算額	補正額	補正後予算額	増減率	備考
一般会計		28,360,000	284,992	28,644,992	1.0	
特別会計	国民健康保険事業特別会計	7,273,900	87,360	7,361,260	1.2	
	介護保険事業特別会計	5,324,400	35,588	5,359,988	0.7	
	小 計	12,598,300	122,948	12,721,248	1.0	
	補正されなかった特別会計	8,389,200	—	8,389,200	—	
	合 計	20,987,500	122,948	21,110,448	0.6	
一般・特別会計 計		49,347,500	407,940	49,755,440	0.8	

1. 予算編成の考え方 【補正総額407,940千円】

一般会計

【284,992千円】

津波防災拠点施設の備品・展示物の整備や、被災した海岸通地区の道路整備事業を予算化
2割増商品券発行事業への補助により、産業振興と消費を喚起するための事業を計上
教職員の多忙解消に向けた運動部活動指導体制の実践研究

重要
事業

- ・港町地区津波防災拠点施設備品等整備事業
- ・海岸通地区道路整備事業
- ・割増商品券事業
- ・学校現場業務改善加速事業

◎ 本市の復旧・復興を加速させるための予算 【補正額 269,434千円】

- 東日本大震災復興交付金事業 4事業 【215,499千円】
新浜地区漁業集落防災機能強化事業、海岸通地区道路整備事業 など
- 災害関連事業 3事業 【53,935千円】
脳と身体の子育て健康づくり事業、塩竈市新魚市場落成記念式典事業、割増商品券事業

◎ 長期総合計画実現のための予算(通常事業分) 【補正額 11,208千円】

- コミュニティ助成事業、学校現場業務改善加速事業、中学校部活動備品等整備事業 など
6事業 【11,208千円】

◎ 特別会計への繰出金(一般会計繰出金) 【補正額 4,350千円】

- 介護保険事業特別会計(保険事業勘定)への一般会計繰出金 【4,350千円】

◎ 債務負担行為を追加設定

- 塩竈市市税等収納事務業務委託(H29~34年度) 限度額 20,959千円
 - 住民情報システム賃貸借(H29~34年度) 限度額 364,000千円
- ※2件とも、業務期間はH30~34年度の5ヵ年間

国民健康保険事業特別会計

【87,360千円】

一部負担金免除の事業費の予算化と、収納業務委託に係る債務負担行為の設定

- ◎ 震災により被災した国民健康保険被保険者の一部負担金免除 【補正額 87,360千円】
 - 一般被保険者療養給付費
- ◎ 債務負担行為を設定
 - 塩竈市国保税等収納事務業務委託（H29～34年度） 限度額 15,072千円
※業務期間はH30～34年度の5ヵ年間

介護保険事業特別会計（保険事業勘定）

【35,588千円】

介護職員処遇改善に向けた取組みと、介護保険利用者の負担額免除の事業費の予算化

- ◎ 介護人材の処遇改善を図るため、介護サービス事業者における加算取得を促す 【補正額 788千円】
 - 介護職員処遇改善加算取得促進特別支援事業
- ◎ 震災により被災した介護保険利用者の負担額免除 【補正額 34,800千円】
 - 居宅介護サービス等給付費、施設介護サービス給付費、地域密着型介護サービス給付費

2. 主な事業(会計別)

(単位:千円)

【 一般会計 】

補正額 284,992千円

【 東日本大震災復興交付金事業 】 ・ ・ ・ 補正額 215,499 千円

- ①新浜地区漁業集落防災機能強化事業 (土木課) 55,083 新浜町七号線道路整備
 - ・新浜町二丁目地区の新浜町七号線の道路整備を行い、漁業集落防災機能強化を図る。
 - ・基幹事業として実施
- ②港町地区津波防災拠点施設備品等整備事業 (市民安全課) 54,903 施設備品や備蓄品の整備
 - ・9 月竣工予定の港町地区津波防災拠点施設に、災害時には避難施設として、通常時には震災伝承施設として利用するための施設備品、展示物の製作・設置、防災備蓄品の整備を行う。
 - ・効果促進事業として実施
- ③海岸通地区道路整備事業 (土木課) 86,439 海岸通地区内の道路機能の向上
 - ・震災により沈下した本塩釜駅前海岸通地区について、道路のかさ上げ等の整備を行う。
 - ・効果促進事業として実施
- ④災害公営住宅整備事業 (復興推進課) 19,074 市道西塩釜駅東口線補修工事
 - ・錦町東地区災害公営住宅整備事業の工事車両の通行を原因として破損した、市道西塩釜駅東口線の補修工事を行う。
 - ・基幹事業として実施

【 災害関連事業 】 ・ ・ ・ 補正額 53,935 千円

- ①脳と身体の健康づくり事業 (長寿社会課) 4,968 タブレットの増設と効果検証の充実
 - ・本事業は、認知症予防のため、タブレットを活用した脳体操や介護予防体操等による健康づくり教室とサロンの開催、啓発事業等を行うもので、今年度当初予算にて 10,000 千円計上している。
 - ・今回の補正予算では、企業東北応援助成金を活用し、いきいき脳体操アプリをインストールしたタブレットを 50 台追加確保し、脳トレや集団活動の効果検証の充実を図るための事業費として 4,968 千円増額計上する。
- ②塩竈市新魚市場落成記念式典事業 (水産振興課) 3,967 新魚市場グランドオープンセレモニー
 - ・10 月下旬開催予定の塩竈市新魚市場落成記念式典に係る事業費として、今年度当初予算にて業務委託料等を 950 千円計上している。
 - ・落成記念式典を「漁船誘致・水揚げ拡大」につなげる好機と位置づけ、新魚市場の受入体制の充実度をアピールするため、今回の補正予算では、本市魚市場に水揚げいただいている漁業者が所属する漁協の組合長等(34 組合)を招待するための費用として、3,967 千円増額計上する。
- ③割増商品券事業 (商工港湾課) 45,000 2 割増商品券の発行事業の補助
 - ・本市の地域経済の活性化を図るために商工会議所が行う 2 割増商品券事業に対し、割増分の補助を行う。
 - ・12,000 円分の商品券(販売額 10,000 円、割増分 2,000 円)を 20,000 セット発行し、割増分 40,000 千円と事務費 5,000 千円について、ふるさとしおがま復興基金を活用し補助する。

【 通常事業 】 . . . 補正額 11,208 千円

- ①コミュニティ助成事業（市民安全課） 7,300 コミュニティ助成事業の採択に伴う予算計上
- ▼一般コミュニティ助成事業(市民活動推進費…2 款総務費) (4,900 千円)
 - ・採択団体数 2 団体(H28年度は 4 団体採択)
 - ・大日向町内会 2,400 千円、天満崎町内会 2,500 千円、
 - ▼地域防災組織育成助成事業(防災対策事業…9 款消防費) (2,400 千円)
 - ・採択団体数 2 団体(H28年度は 1 団体採択)
 - ・南錦町自主防災会 1,400 千円、玉小少年消防クラブ 1,000 千円
- ②漁船乗組員救急救命推進事業補助金（水産振興課） 364 AED 設置費用の補助
- ・市町村振興総合補助金を活用し、本市船籍の漁船 2 隻の AED 設置費用の一部を補助
- ③観光プロモーション事業（観光交流課） 621 交流人口の増加を図る地域間交流事業の取組み
- ・首都圏や防災協定を締結した自治体等で開催されるイベントで観光物産 PR 事業を行い、「訪れてみたいまち塩竈」の魅力の発信等を通して、交流人口や滞在時間の拡大、販路の拡大を図る。
 - ・平成 29 年度は、「住んでみたいまち塩竈」に関する情報発信を加えて実施する。
 - ・市町村振興総合補助金の内示を受けたことにより、増額補正と財源整理を行う。
- ④学校現場業務改善加速事業（学校教育課） 630 教職員の部活動における負担軽減の調査研究
- ・宮城県の委託を受け、市内全中学校において部活動の休養日を設定し、教職員の余裕時間創出による業務改善の調査研究に取り組む(H29～H31 の 3 年)。
 - ・玉川中学校に、宮城県が派遣する部活動指導職員を配置し、部活動顧問等の負担軽減の調査研究に取り組む。
 - ・県を経由して交付される国の「学校現場業務改善加速事業」を活用
- ⑤中学校部活動備品等整備事業（教育総務課） 1,000 市内中学校吹奏楽部活動用備品の整備
- ・寄附金を活用し、市内中学校吹奏楽部の楽器の整備を行う。
 - ・一中:クラリネット、二中:ユーフォニアム、三中:ティンパニ、玉中:トロンボーン、ピッコロ
- ⑥市民交流センター管理運営費（市民交流センター） 1,293 市民交流センタートイレの一部洋式化
- ・寄附金を活用し、遊ホール(老番館 5 階)の女性用トイレの洋式化を図る。
 - ・和式便器 5 台のうち、3 台を洋式便器及び温水洗浄便座に更新
(現状:洋式 4 台 和式 5 台 計 9 台 → 更新後:洋式 7 台 和式 2 台 計 9 台)

【 一般会計繰出金 】 . . . 補正額 4,350 千円（財政課）

- 介護保険事業特別会計繰出金（長寿社会課へ） 4,350 介護保険利用者負担減免
- ・介護保険利用者負担減免に係る一般会計繰出

【 債務負担行為 】

- ①塩竈市市税等収納事務業務委託（税務課） 限度額 20,959 期間:H29～34 年度
- ・市税等のコンビニ収納に係る徴収代行業務委託
 - ・委託期間は、H30～34 年度の 5 年間
- ②住民情報システム賃貸借（財政課） 限度額 364,000 期間:H29～34 年度
- ・平成 24 年 4 月から使用している住民情報システム機器の更改
 - ・リース期間は、H30～34 年度の 5 年間

【 国民健康保険事業特別会計 】**補正額87,360千円****【 療養費関係 】 . . . 補正額 87,360 千円（保険年金課）**

- 一般被保険者療養給付費（保険年金課） 87,360 国民健康保険被保険者一部負担金免除の延長
 - ・東日本大震災により被災した国民健康保険被保険者の一部負担金の免除の延長
 - ・免除対象者 下記のいずれかに該当する被保険者
 - (1)被保険者と世帯主が市民税非課税で、
住家が全壊または大規模半壊であるなど、り災状況が要件に該当する被保険者
 - (2)福島第一原子力発電所事故避難指示区域等から避難してきた被保険者

【 債務負担行為 】

- 塩竈市国保税等収納事務業務委託（税務課） 限度額 15,072 期間:H29~34 年度
 - ・国保税等のコンビニ収納に係る徴収代行業務委託
 - ・委託期間は、H30~34 年度の 5 年間

【 介護保険事業特別会計(保険事業勘定) 】**補正額35,588千円****【 一般管理費 】 . . . 補正額 788 千円（長寿社会課）**

- 介護職員処遇改善加算取得促進特別支援事業（長寿社会課） 788 介護事業者の加算取得の促進
 - ・介護人材の処遇改善を図るため、介護サービス事業所における加算取得の促進に取り組む。
 - ・補助金を活用し、制度の周知、広報や審査業務の体制を確保する。

【 介護給付費関係 】 . . . 補正額 34,800 千円（長寿社会課）

- 介護保険利用者負担免除（長寿社会課） 34,800 介護保険利用者負担金免除の延長
 - ・東日本大震災により被災した介護保険被保険者に対する介護保険利用者負担金の免除の延長
 - ・免除対象者 下記のいずれかに該当する被保険者
 - (1)被保険者の属する世帯員全員が市民税非課税で、
住家が全壊または大規模半壊であるなど、り災状況が要件に該当する被保険者
 - (2)福島第一原子力発電所事故避難指示区域等から避難してきた被保険者
- ▼居宅介護サービス等給付費（17,400 千円）訪問介護やデイサービス等
- ▼施設介護サービス給付費（13,920 千円）特別養護老人ホーム等での施設サービス
- ▼地域密着型介護サービス給付費（3,480 千円）地域住民のニーズを反映したサービスの提供